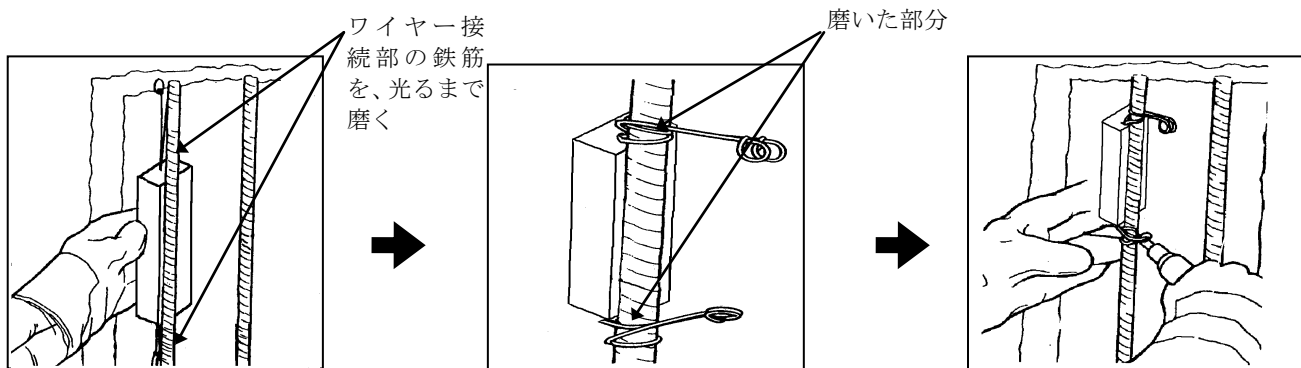
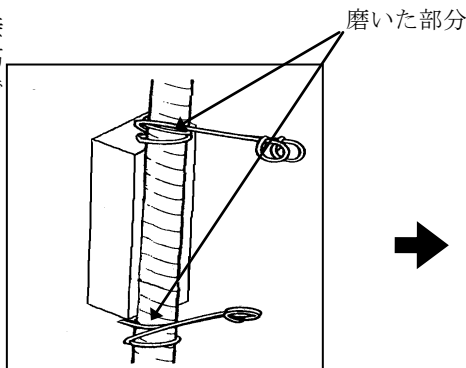


ガルバシールドF

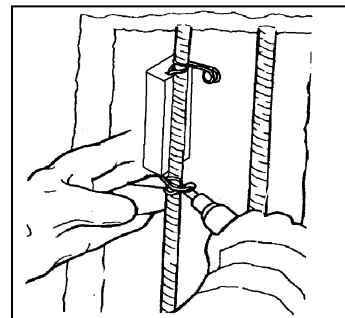
取付け方法説明書



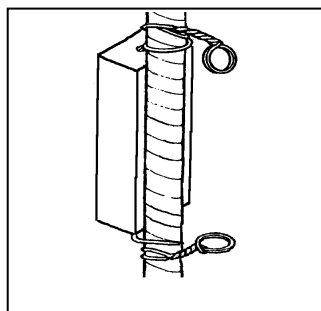
- 取付位置を（設計に基づき）決める。
- 鉄筋の異物等は全て落とす。
- サンダーでワイヤー接続部の鉄筋を光るまで磨く。



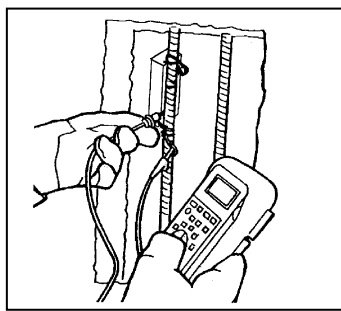
- 片方を時計回りに、もう片方を反時計回りに巻く。
- ワイヤーを可能な限り2回以上巻く。



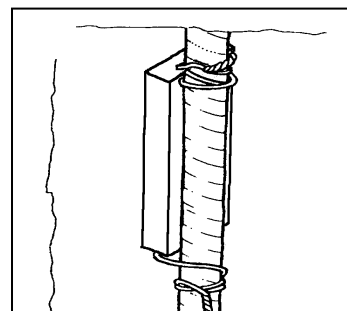
- ワイヤー先端P部にドライバー等を通し、ねじる。



- ワイヤーが手で緩まない事を確認する。
- ガルバシールドFが、しっかり固定されている事を確認する。



- テスターの Ω （抵抗計）で導通をチェックする。
- ワイヤーと鉄筋（磨き部）間で、 1.0Ω 以下になっている事を確認する。



- ねじったワイヤーを鉄筋に沿わせる。
- 修復材料（*）で復旧する前にガルバシールドFを水で充分（水を吸わなくなるまで）に濡らす。

※

- 修復材料(*)で復旧の際、ガルバシールドFを充分（水を吸わなくなるまで）に水打ちを行って下さい。
- プライマーは、鉄筋になるべく付けないようにして下さい。
- 修復材料(*)で、ガルバシールドFが最低でも10mm以上の厚みで覆われるように復旧して下さい。
- デンカガルバシールドFを設置してから断面修復するまでに時間を要する場合は、ワイヤー接続部及び鉄筋部等の表面を修復材で覆い腐食防止を図って下さい。

使用上の注意

- 必ず乾燥した冷暗所で、保管して下さい。
 - コンクリート構造物補修以外の用途での使用又は施工は行わないで下さい。
 - 技術資料通りの施工方法で施工を行わないと、効果が発揮されなかったり危険を生じる可能性があります。厳守をお願いします。
 - 弊社の修復材料（*）以外との併用は、避けて下さい。異常反応を起こしたり、効果が発揮されない場合があります。
 - その他、不明な点は、弊社宛お問い合わせ頂きます様お願い致します。
- （*）弊社R I Sシリーズポリマーセメントモルタル、スプリード、タスコンシリーズ、PFモルタル、スーパーコンクリート等

警告

- 子供や第三者が触れる事の無い様、保管の事
- 使用に際しては、ゴム手袋等の保護具の着用
- 直接肌に触れない事はもちろん、本製品を触った手で皮膚（目、口を含む）に触れない事

Denka

※無断複製・複写禁止

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町 2-1-1 日本橋三井タワー
 デンカ株式会社 特殊混和材事業部 電話 03-5290-5137